

# 東北システム建築協会の JFEシビ 新会長に沼田氏

【天童】JFEシビ東北支店(辰田広一支店長)は24日、山形県の天童温泉・栄屋ホテルで2017年度のJFE東北システム建築協会の総会を開き、会長に沼田重一・高田産商社長を選出した。沼田新会長は「会員みなさまとシステム建築を、同業他社に負けないよう盛り上げていきたい。情報共有し、工夫しながらやってい

ければと思う」と抱負を述べた。

総会冒頭にあいさつに立った前会長の佐々木一嘉・佐々木組社長は「震災から6年が経ち復興事業もピークア



沼田新会長

ウトし、建築の民間需要は厳しい。東京オリピックまで事業は見込まれるものの、東北は東北なりの力強さを持ちながらやっていくべきと思うし、われわれもシステム建築の良さをPRしながら、会員みなさんと意思疎通を図りながらやっていくことが大事かと思う。協力会の昨年度の事業も協力いただきほぼ計画通りに進ちよくできた。今後も東北地区にJFEシステム建築の強みが発揮され、シェア拡大していくこ

とを願う」とした。来賓としてJFEスチール東北支店の前村和宏支店長が「鉄鋼製品の値上げについて、世界一の品質を安定的に、将来にわたって続けていくための適正マージンをお願いしたい。ご理解いただきたい。世界最高の技術で社会貢献し、みなさまの役に立てるよう挑戦し続けていく」とあいさつ。JFEシビルシステム建築事業部の平田浩司副事業部長は「本年度は中期計画の最終年度であり売上目標100

0億円達成のため、受注を伸ばしている物流倉庫だけでなく、システム建築を伸ばしていくことが課題であり全力で取り組む。協会のご支援なしにはできない。われわれのいろいろな製品、技術開発、サービスマスターを使っていただけるよう努めていく」と述べた。総会では行事や予算に関する議案審議の他、辰田支店長からの全国会長会報告や、開発中の1日概算見積システムのデモが行われた。